

Bluetooth® タブレットケース一体型
キーボード
TK-CAP03 シリーズ
ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム Bluetooth® タブレットケース一体型キーボード「TK-CAP03」シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
このマニュアルでは「TK-CAP03」シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。このマニュアルでは、一部の表記を除いて「TK-CAP03」シリーズを「本製品」と表記しています。

- 絵表示の意味
- 危険 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電による死亡や大けがなど人身事故が生じる高度な危険があります。
 - 警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
 - 注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。
 - 「してはいけないこと」を示します。
 - 「しなければならないこと」を示します。
 - 「注意していただきたいこと」を記載しています。
 - 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。
 - 「知っていることと便利なこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

- 危険
- 接続ケーブルは当社指定のものを使用し、当社指定の充電条件を守ってください。その他のアダプターまたは条件で充電すると、充電池が発熱、液もれ、破裂するおそれがあります。
 - 分解改造しないでください。火災や感電等の原因となります。
 - 液もれした場合は使用しないでください。内蔵の充電池より液もれがあった場合は、本製品の使用を中止してください。発熱、破壊させる原因となります。
 - 本製品の異常に気づいたら使用を中止してください。液もれ、変色、変形、その他今までと異なることに気づいたら使用しないでください。そのまま使い続けると、発熱、破裂するおそれがあります。
 - 本製品から漏れた液が体や衣服に付いたら、きれいな水で洗い流してください。
 - 内蔵の充電池の中の液が目に入った場合は失明の原因になることもあるので、こすらずにすぐに綺麗な水で充分洗い流し、直ちに医師の治療を受けてください。ぬれた手で本製品を抜き差ししないでください。感電やケガすることがあります。
 - 決められた電圧でご使用ください。前面外の電圧で使用すると、発熱、発火、感電、ケガの原因になります。

- 警告
- 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
 - 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、タブレットをシャットダウンさせ、やけどに注意した上で、発熱がおさまっていることを十分確認してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
 - 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品の電源を OFF にしてください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
 - 本製品の分解や改造、修理などをしないでください。火災や感電、故障の原因になります。故障時の保証の対象外となります。
 - 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。

- 注意
- 本製品を次のようなところには置かないでください。
 - 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ
 - 暖房器具の周辺など高温になる場所
 - 多湿なところ、結露をおこすところ
 - 平坦でないところ、振動が発生する場所
 - マグネットの近くなどの磁場が発生する場所
 - ほこりの多いところ
 - 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がからまないところで使用または保存してください。雨、水しごき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
 - 本製品を樹脂材製品(合皮ソファ、樹脂シートなど)の上に置かないでください。長時間の接触や強い力での擦れにより、色移りすることがあります。
 - 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
 - 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■ お手入れのしかた
本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

- ワイヤレス(無線)についての注意事項
- 本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には GFSK 方式を採用し、与干渉距離は 10m です。
- 2.4GHz 帯は、医療機器や、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないか確認してください。
 - 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。
 - ※ 「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

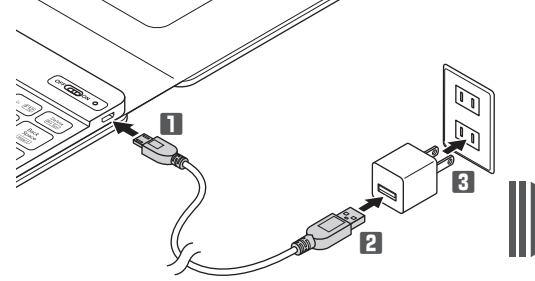
- 警告
- 誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
 - 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
 - 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式キーボードを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前に本製品の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないよう願っています。
 - ※ 本製品の故障等により事故や社会的損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

- パッケージ内容の確認
- 本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不用品、破損品などがございましたら、すぐに買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- キーボード本体..... 1 台
 - 充電ケーブル [USB A ⇄ microB] (約 30cm) 1 本
 - ユーザーズマニュアル(このマニュアルです) 1 部

- 製品を使用するまでの流れ
- 本製品をはじめて使用するときは、次の順序で本製品とタブレットを操作・設定します。
- 1 キーボードを充電する
 - 2 電源を ON にする
 - 3 タブレットとペアリングする
(Android 端末、Macintosh での詳細手順は裏面)
 - 4 タブレットをキーボードにセットする(裏面)

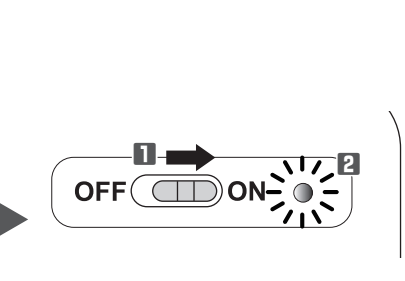
キーボードの使用方法

Step 1 キーボードを充電する



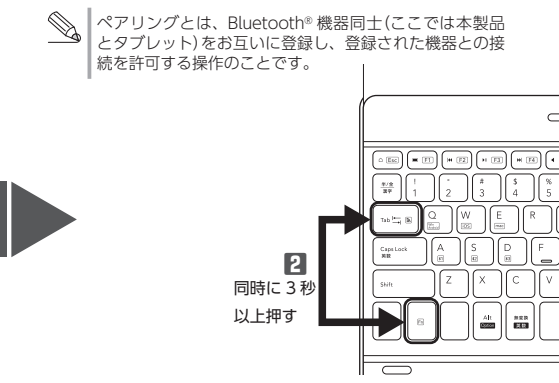
- 1 本製品の充電用 microUSB コネクタに付属の充電ケーブルの USB [microB] コネクタを市販の AC 充電器の USB ポートに接続します。
- 2 充電ケーブルの USB [A] コネクタを市販の AC 充電器の USB ポートに接続します。
- 3 コネクタの向きと挿入場所を十分に確認してください。
- 4 AC 充電器を AC コンセントに差し込みます。LED ランプが点灯し、充電を開始します。充電が完了すると、LED ランプが消灯します。
- 5 充電が完了するまで、約 4.0 時間かかります。所定の充電時間を過ぎても LED ランプが消灯しない場合は、充電ケーブルを取り外し、いったん充電を取りやめてください。液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 6 充電中はスイッチが OFF の状態でもキーボードが動作します。

Step 2 電源を ON にする



- 1 電源スイッチを ON 側にします。
- 2 LED ランプが 2 秒間点灯します。
- 3 省電力モードについて
本製品は約 30 分キー入力を行わないと、自動的に省電力モードに切り替わります。いずれかのキーを入力すると、通常モードに復帰します。その後文字を入力してください。

Step 3 タブレットとペアリングする



- 1 タブレットを起動します。タブレットを起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。
- 2 [Fn] キーを押しながら、[S] キーを約 3 秒間押します。LED ランプが点滅します。
- 3 タブレットからキーボードを検索します。

- 4 タブレットにキーボードを登録します。「ELECOM Bluetooth Keyboard」が検索画面に表示されますので、選択して登録します。LED ランプが消灯すると、ペアリングの完了です。
- タブレットでのペアリング手順について詳しくは、「ペアリングの詳細手順」をお読みください。

各部の名称とはたらき

ファンクションキー

アイコンが記載されているキーを押すことで、システム全体のボリュームを調整したり、メディアプレーヤーなどの操作や画面の明るさを調整することができます。

- ホーム ホーム画面を表示します。Windows® では、Web ブラウザのホーム画面を表示します。
- ソフトウェアキーボード ソフトウェアキーボードの表示 / 非表示を切り替えます。
- 前のトラックへ 音楽などを再生中、前の曲へ移動します。*
- 再生 / 一時停止 音楽などのメディアを再生します。再生中に押すと一時停止します。*
- 次のトラックへ 音楽などを再生中、次の曲へ移動します。*
- ミュート システム全体の音声出力を止めます。もう一度押すと、ミュートを解除します。
- ボリューム システム全体のボリュームを下げます。
- ボリューム + システム全体のボリュームを上げます。
- スクリーンショット スクリーンショットを取得します。

- ※ 画面を暗くする 画面の表示を暗くします。
- ※ 画面を明るくする 画面の表示を明るくします。
- ※ バックライトを暗くする キートップのバックライトを暗くします。
- ※ バックライトを明るくする キートップのバックライトを明るくします。
- ※ メディアプレーヤーなどがアクティブな時

※ 端末により、動作しないファンクションがあります。

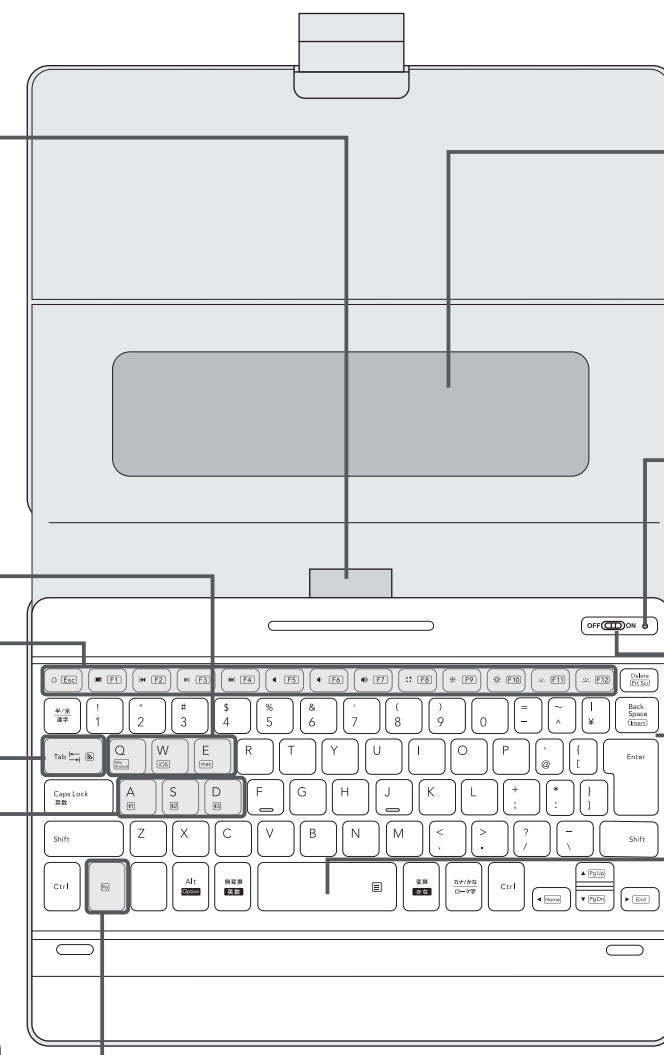


- 動作モード切替
- [Fn] キーを押しながら該当するキーを押すと、本製品の動作モードを切り替えます。接続機器の種類により、動作モードを切り替えてご使用ください。モードを切り替えると、LED ランプが点滅します。
- [Fn] + [Windows] : Windows® + Android モード LED ランプ 1 回点滅
[Fn] + [iOS] : iOS モード LED ランプ 2 回点滅
[Fn] + [Mac] : Macintosh モード LED ランプ 3 回点滅

- ペアリングキー
- [Fn] キーを押しながら [S] キーを約 3 秒間押すと、ペアリングモードに入ります。

- 接続先選択
- [Fn] キーを押しながら [F1]、[F2]、[F3] のいずれかのキーを押すと、該当するキーに登録した Bluetooth® 機器が選択されます。接続先を切り替えると、LED ランプが 1 回点滅します。接続機器の種類により、動作モードを切り替えてご使用ください。選択した Bluetooth® 機器で本製品を使用できます。

- [Fn] キー (ファンクションキー)
- [Fn] キーを押している間は、□で囲まれた機能が動作します。



- 粘着シート
- タブレットを本製品に固定します。固定方法について、詳しくは「タブレットをキーボードにセットする」(裏面)をお読みください。

- LED ランプ
- 電源を ON にすると、ランプが 2 秒間点灯します。
 - ペアリングモードのとき、ランプが点滅します。
 - 電池交換時期をお知らせします。使用中に電池残量が少なくなると、5 分間点滅を続けます。
 - 動作モードを切り替えると、モードに応じてランプが点滅します。
 - Windows + Android モード 1 回点滅
 - iOS モード 2 回点滅
 - Macintosh モード 3 回点滅
 - 接続先を切り替えると、ランプが 1 秒点灯します。

- 充電用 USB ポート

- 電源スイッチ
- キーボードの電源を入 (ON) / 切 (OFF) します。

- バックライト
- 暗い場所でも文字入力しやすい白色バックライトです。10 段階での明るさ調整が可能です。

- スペースバー
- 空白を入力します。
 - 未確定文字を変換します。

- 本製品の仕様上、次のキーの組み合わせは動作しません。
- [Fn] + [Alt] + [Esc]
 - [Fn] + [Alt] + [F4]
 - [Fn] + [Alt] + [F6]
 - [Fn] + [Alt] + [F11]
 - [Fn] + [Alt] + [Prt Scr]
 - [Fn] + [Alt] + [PgUp]

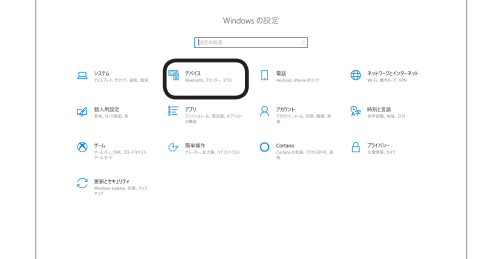
■で白抜き印の印があるキーは、Macintosh モードのときに単独で動作する機能です。

ペアリングの詳細手順

Windows® 10 の場合

※ここでは、Windows® 標準の Bluetooth® 機能を使用する場合について説明します。お使いのタブレット PC によっては、独自の Bluetooth® 機能を使用する場合があります。その場合はそれぞれの取扱説明書をお読みください。

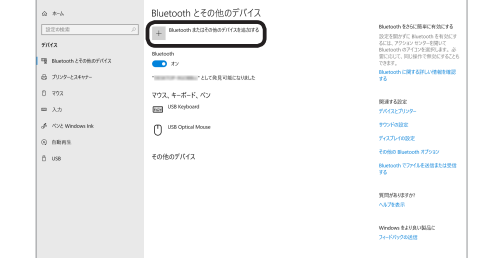
- 1 スタート画面で右端からスワイプして、「すべての設定」をタップします。[Windows の設定] 画面が表示されます。
- 2 「デバイス」をタップします。「デバイス」画面が表示されます。



- 3 「Bluetooth とその他のデバイス」をクリックします。「Bluetooth」がオフの場合はオンにします。

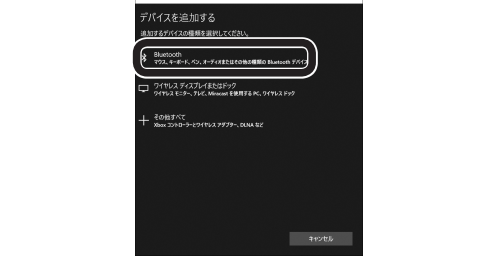


- 4 「Bluetooth またはその他のデバイスを追加する」をクリックします。



- 5 [Fn] キーを押しながら、[S] キーを 3 秒間押します。ペアリングモードになり、LED ランプが点滅します。ペアリングが完了(手順 4 まで完了)すると LED ランプが消灯します。

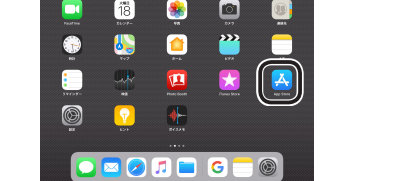
- 6 「Bluetooth」をクリックします。



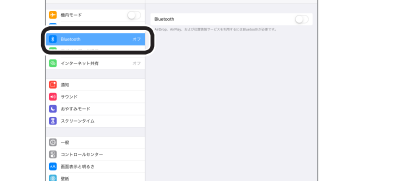
iOS 端末の場合

※以下は iPad Air (iOS 12.0) の画面で説明しています。

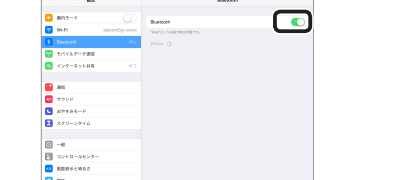
- 1 「設定」をタップします。



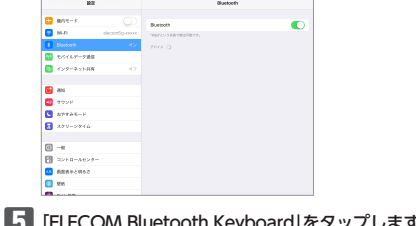
- 2 「Bluetooth」をタップします。



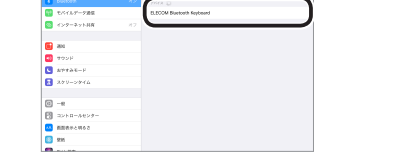
- 3 「Bluetooth」がオフの場合はオンにします。



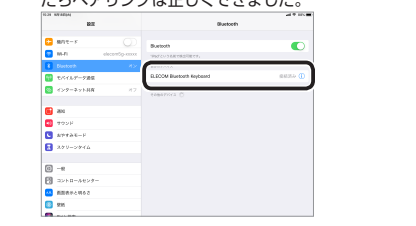
- 4 [Fn] キーを押しながら、[S] キーを 3 秒間押します。ペアリングモードになり、LED ランプが点滅します。ペアリングが完了(手順 4 まで完了)すると LED ランプが消灯します。



- 5 「ELECOM Bluetooth Keyboard」をタップします。



- 6 LED ランプが消灯します。「ELECOM Bluetooth Keyboard」が「接続済み」となったらペアリングは正しくできました。



- 7 [Fn] キーを押しながら、[iOS] キーを押して、iOS モードに切り替えます。LED ランプが 2 回点滅します。

これでキーボードを利用できます。

Android 端末、Macintosh での手順は裏面をお読みください ⇨

ペアリングの詳細手順

Android 端末の場合

※以下は HUAWEI MediaPad M5 (Android 8.0) の画面で説明しています。OS のバージョンや端末の種類によって異なる場合があります。

1 「設定」をタップします。



2 「デバイス接続」をタップします。



3 「Bluetooth」が使用可能になっていることを確認します。使用可能になっていない場合は、タップして使用可能な状態にします。



4 Fn キーを押しながら、[Fn] キーを 3 秒間押します。ペアリングモードになり、LED ランプが点滅します。ペアリングが完了 (手順 5 まで完了) すると LED ランプが消灯します。



5 使用可能なデバイスの「ELECOM Bluetooth keyboard」をタップします。



ペアリングを開始します。

6 LED ランプが消灯し、ペアリングが終了します。「ELECOM Bluetooth keyboard」が「接続」となった正しくペアリングできました。

これでキーボードを利用できます。

Android 端末で使用する場合は、「ELECOM Keyboard layout」のインストールが必要で、次の「ELECOM Keyboard layout をインストールする」に進んでください。

ELECOM Keyboard layout をインストールする

ELECOM Keyboard layout では「ローマ字入力」のみ対応しています。「かな入力」はできません。

■ ELECOM Keyboard layout のダウンロードとインストール

1 左の QR コードを読み込んで、Play ストアから、ELECOM Keyboard layout をダウンロードして、インストールします。



2 ダウンロードとインストールについて詳しくは、弊社 Web サイトをご覧ください。
<http://app.elecom.co.jp/keyboardlayout/android/index.html>

■ Android 端末でキーボードを設定する

※以下は HUAWEI MediaPad M5 (Android 8.0) の画面で説明しています。OS のバージョンや端末の種類によって異なる場合があります。

1 「設定」をタップします。

2 「システム」の「言語と文字入力」をタップします。



3 「物理キーボード」をタップします。



4 使用する文字入力方法 (ここでは「Gboard」) をタップして、選択します。(物理キーボードが複数ある場合は、「ELECOM BLUETOOTH KEYBOARD」の下から選択します。)



5 キーボードレイアウトのリストから「日本語エレコムキーボード」をタップして、選択します。



6 物理キーボードに「日本語エレコムキーボード」が設定されます。



選択した「日本語エレコムキーボード」が表示されていることを確認します。

これで正しく日本語が入力できるようになりました。

一度設定を行うと、次回からの設定は不要です。

Macintosh の場合

※以下は macOS High Sierra (10.13) の画面で説明しています。

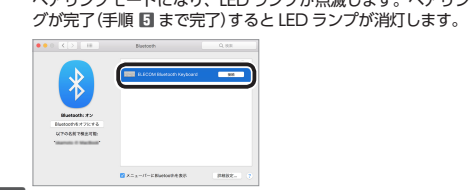
1 Apple メニューから「システム環境設定 ...」をクリックします。システム環境設定画面が表示されます。



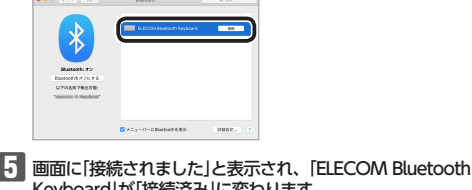
2 「Bluetooth」をクリックします。「Bluetooth」環境設定画面が表示されます。



3 [Fn] キーを押しながら、[Fn] キーを 3 秒間押します。ペアリングモードになり、LED ランプが点滅します。ペアリングが完了 (手順 5 まで完了) すると LED ランプが消灯します。

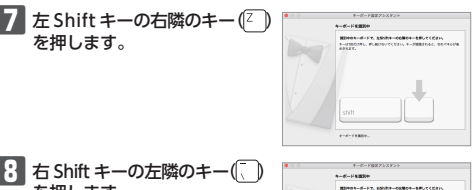


4 「ELECOM Bluetooth Keyboard」を選択して「接続」をクリックします。

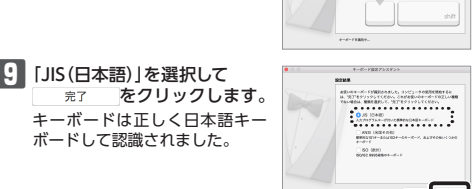


■ キーボード設定アシスタントが表示された場合

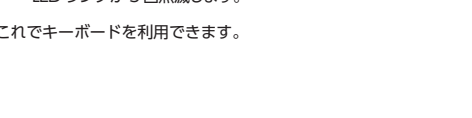
6 キーボード設定アシスタントが起動したら、[続ける] をクリックします。



7 左 Shift キーの右隣のキー [⌘] を押します。



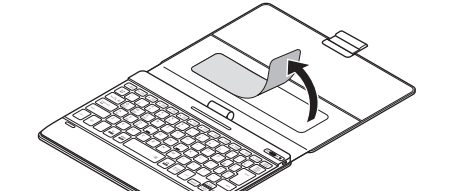
8 右 Shift キーの左隣のキー [⌥] を押します。



タブレットをキーボードにセットする

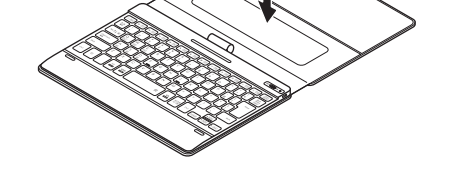
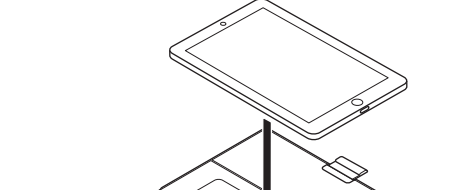
タブレットを装着する

1 本製品を広げて平らにした状態で、粘着シートをはがします。

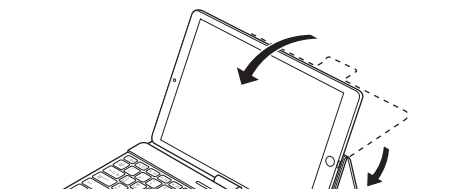


2 粘着シートからはがした保護フィルムは、タブレットを本製品から取り外した後、本製品を保管するときに使用しますので、パッケージとともに大切に保管してください。

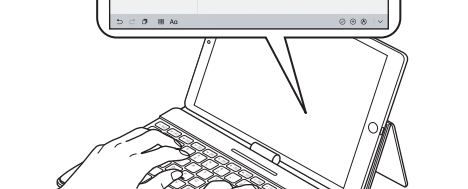
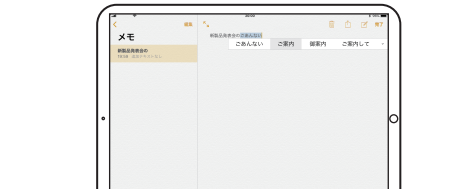
2 タブレットを本製品にしっかりと貼りつけます。



3 タブレット側を引き上げて、スタンド部を折り曲げます。使用シーンに合わせてスタンドの角度を調整します。



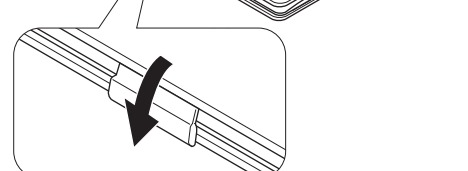
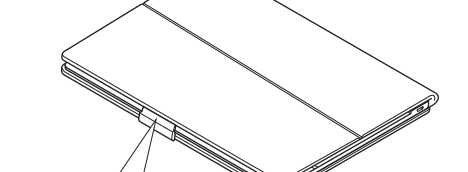
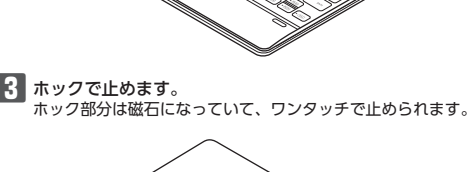
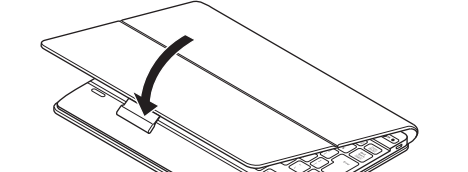
4 文字を入力します。



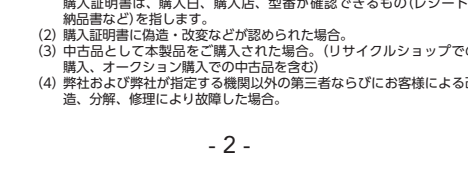
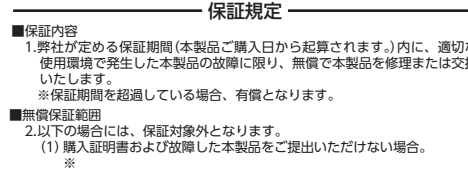
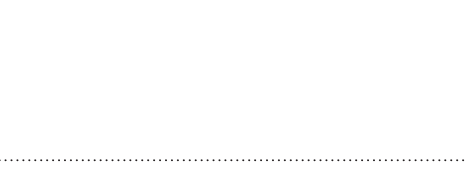
キーボードを使用しないときは

本製品を使用しないときは、本製品をタブレットのカバーとして使用できます。持ち運びの際にも便利です。

1 スタンドを引き上げます。

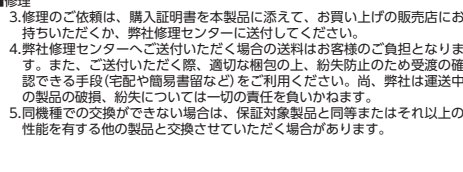
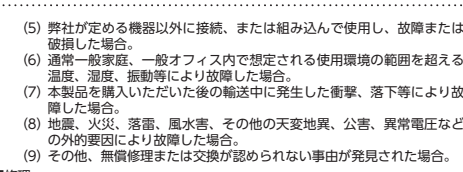
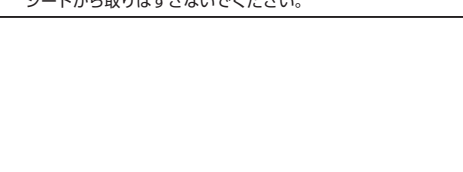
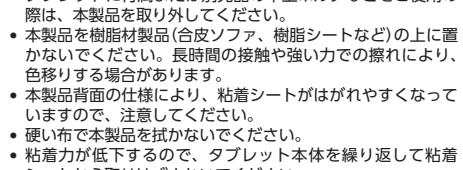
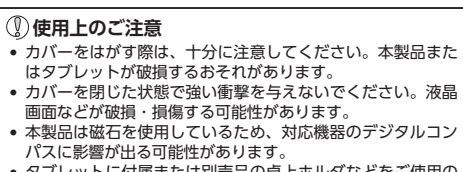
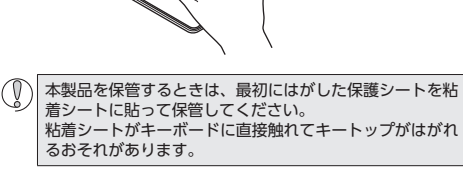
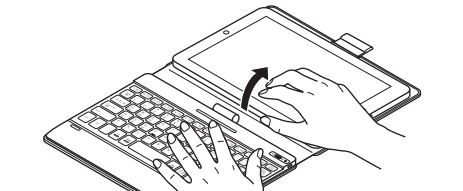


■ 本製品を保管するときは、最初にはがした保護シートを粘着シートに貼って保管してください。粘着シートがキーボードに直接触れてキートップがはがれるおそれがあります。



タブレットを取り外すときは

本製品を手で押さえながら、タブレット本体をゆくりとはがしてください。



トラブルシューティング

Bluetooth® でうまく接続できないとき

➔ Bluetooth® マウス、Bluetooth® キーボードの初期設定や、接続できないトラブルなどでお困りの場合は、「Bluetooth® マウス・キーボード ボータル」にアクセスしてください。Bluetooth® マウス・キーボード ボータルへは下記の QR コードを撮影してアクセスするか、URL をブラウザに入力してください。



http://qa.elecom.co.jp/sp/faq_detail.html?id=5858

正常に動作しないとき

■ キー入力できない、キーボードが動作しない / 動作が不安定

- ➔ 本製品やタブレットの電源をオフにしたことで、本製品とタブレットとの接続が切れている場合があります。何かキーを押すと、本製品とタブレットが再接続します。
- ➔ 本製品は約 30 分間キー入力を行わないか、タブレットがスリープ状態になると、自動的に省電力モードに切り替わります。何かキーを押して、通常モードに復帰してから文字入力をしてください。
- ➔ 本製品の電源、タブレットの Bluetooth® 機能が ON になっていることを確認してください。
- ➔ 本製品とタブレットが正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況を確認してください。

- ・ペアリング中は LED ランプが点滅し、ペアリングが完了すると消灯します。
- ・タブレットの Bluetooth® 機能については、タブレットの取扱説明書をお読みください。または、製造メーカーにお問い合わせください。

➔ タブレットとキーボード本体の距離が離れすぎているか、タブレットが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。タブレットの位置を調整するなどしてください。本製品の動作範囲は、タブレットとキーボード本体が半径 10m 以内です。使用環境によっては、約 10m の範囲内でもキーボードが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、キーボードをタブレットに近づけてください。

- ➔ スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、キーボードの動作が安定するところまでキーボードをタブレットに近づけてください。
- ➔ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。
- ➔ 内蔵電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「1 キーボードを充電する」(裏面)を参照し、充電してください。
- ➔ 内蔵電池の残量が少なくなると、LED ランプが赤色に点滅します。※ キーボードを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

内蔵電池の問題

- パソコンで充電時に、LED ランプが点灯しない
- ➔ パソコンが起動していないときは、パソコンを起動させてください。
- ➔ パソコンがスタンバイモードになっているときは、パソコンのスタンバイモードを解除してください。
- ➔ パソコンの USB ポートの電力が不足している可能性があります。パソコンの USB ポートに接続している機器を取り外してみてください。

- 所定の充電時間と比べて充電時間が長い
- ➔ 充電する場所の温度が高いか低い場合は、正しく充電できない恐れがあります。5℃～40℃の場所で充電してください。
- 内蔵電池の使用時間が短い
- ➔ 完全に充電しても使用できる時間が短くなった場合は、内蔵電池の寿命です。

キーボードの一部が正しく入力されない

➔ キーボードが 101 英語キーボードとして認識されている可能性があります。これはお使いのキーボードを Windows® 自体が英語キーボードと間違っして認識するために起こる問題です。そのため、キーボードに印字されている文字を入力しても実際の画面には異なる文字が表示されます。

● 誤認識された場合の入力例



101 英語キーボードへの誤認識の問題を解決する方法として対策ユーティリティである USB キーボード 101⇒106 変更ユーティリティを弊社のホームページに用意しておりますので次の手順でご利用ください。

1 弊社ホームページよりユーティリティをダウンロードします。

ダウンロード先
<http://www.elecom.co.jp/support/download>
トップページの「サポート情報」から入ることができます。
・[ダウンロード]ページにある一覧から[フルキーボード]を選択し、[TK-CAP03]をお選びください。
・使用する OS に対応した[USB キーボード 101⇒106 変更ユーティリティ]をダウンロードしてください。
※ ホームページの内容変更によりユーティリティの場所が変更される場合があります。

2 ダウンロードしたファイルをダブルクリックして任意の場所に解凍します。

3 インストール・使用方法については、ユーティリティに添付されている「readme.txt」の内容をご覧ください。

基本仕様

製品名	Bluetooth® タブレットケース一体型キーボード
製品型番	TK-CAP03 シリーズ
対応機種	Bluetooth® HID プロファイルに対応した Windows OS、Android OS、Macintosh OS、iOS 搭載機 (8.5 ～ 11.1 インチのタブレット)
対応 OS	Windows® 10/8.1、macOS High Sierra (10.13)、Android 5.0 以降、iOS 9.0 以降
接続方式	Bluetooth® 無線方式
適合規格	Bluetooth® 3.0 Class2
プロファイル	HID (Human Interface Device)
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSS 方式
電波到達距離	非磁性体 (木の机など)：約 10m 磁性体 (鉄の机など)：約 3m ※ 当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
接続可能台数	3 台
キー数	82 キー (日本語配列) ※ かな入力には対応していません。
キータイプ	パンタグラフ
キーピッチ	17.2 mm
キーストローク	1.4 mm
外形寸法	W260.0 × D395.0 × H10.0 mm
動作温度 / 湿度	5℃～40℃ / ～90%RH (ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃～60℃ / ～90%RH (ただし結露なきこと)
対応電池	充電式リチウムイオン電池 (本体内置)
電池容量	450 mAh
充電時間	約 4.0 時間
繰り返し充電回数	約 300 回
動作時間	約 1.1 年 (バックライトを使用しない場合) 約 18 日 (バックライトを使用した場合) ※ 充電完了後から使用する場合 ※ 当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。
【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL：0570-084-465
FAX：0570-050-012
【受付時間】
10:00 ～ 19:00
年中無休

各種機器との設定方法は
えれさぽで検索！

Q えれさぽ 検索

本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によるサポートに限定させていただきます。
A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

保証書について

保証期間	6 か月
------	------

ご購入が証明できる書類(レシート・納品等)と本マニュアルを一緒に保管してください。

Bluetooth® タブレットケース一体型キーボード
TK-CAP03 シリーズ
ユーザーズマニュアル
2018 年 10 月 1 日 第 1 版
エレコム株式会社

・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
・本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあつては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
・Windows および Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
・Android、Android ロゴは Google LLC の商標または登録商標です。
・macOS High Sierra、Macintosh、iPad、iPad Pro、iTunes、Siri は、Apple Inc. の商標です。
・iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用される許可を受けています。
・Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
・その他本マニュアルに記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。